

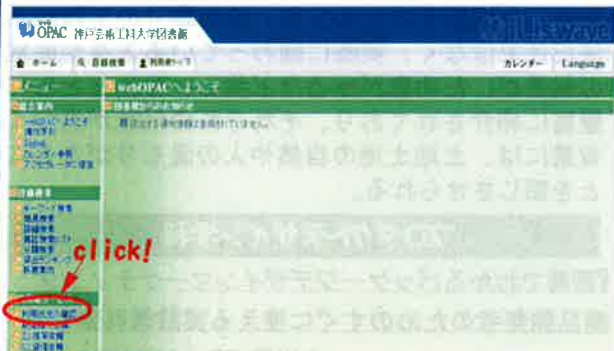
# Special feature

## ★利用者サービスを活用しよう★

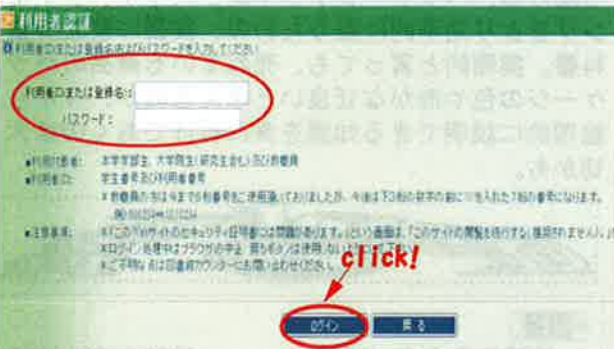
informationでもお伝えしましたが、OPACの「利用者サービス」に新しい機能が追加されました。皆さんからご要望の多かった貸出履歴の参照や貸出中の図書継続(返却期限の延長)手続きがご自宅からでも可能になりました。是非ご利用ください。

### ◎利用のしかた

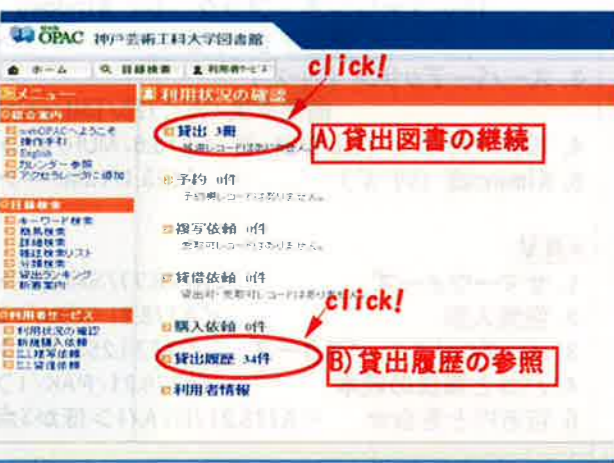
①左メニューから、「利用状況の確認」をクリック。



②「利用者ID」と「パスワード」を入力して「ログイン」をクリック。

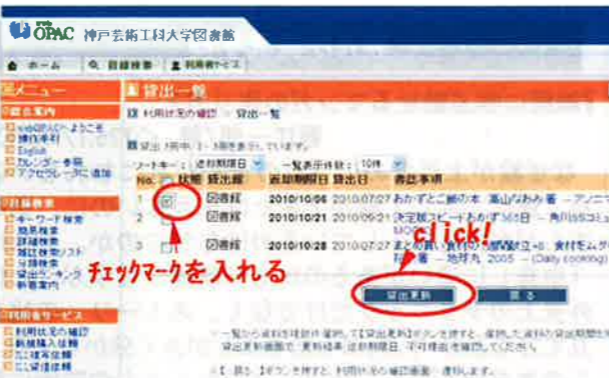


③利用状況の画面が表示されます。

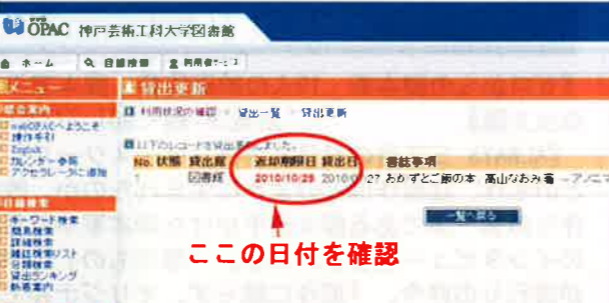


### A) 貸出図書の継続のしかた

①継続したい図書にチェックマークを入れて、「貸出更新」をクリック。



②返却期限日が変更されていれば、継続手続き完了です。



### B) 貸出履歴の参照のしかた

これまでの貸出履歴が見られますが、参照可能なデータは**2009年9月24日以降**です。ご了承ください。



注意！！  
「ログアウトボタン」がなくなりました。利用後は画面を必ず閉じてください！

夏休みは閑散としていたキャンパスも、後期が始まり学生さん達で賑やかになりました。私達職員も気持ちを新たに、より良いサービスを提供出来るよう頑張ります。今号の目玉はOPACのリニューアル！便利になった機能を是非ともご利用ください！

# ピブリアティブ

—図書館から学生・教員の皆さんへの情報発信—

2010年10月13日  
発行: 神戸芸術工科大学図書館  
http://www.lib.kobe-du.ac.jp  
Vol. 21

## 先生のおすすめ！ デザイン教育センター 貴島正秋教授

### 絵本の父 コメニウスの『世界図絵』

本書は『可視的な世界、即ち事物の世界と行為の生活におけるあらゆる基礎的なものの図示と名称』という副題がついている。本書は子ども自身にすぐに手渡される小さな絵入りの本である。本書はコメニウスが「事物の絵の上にいつもそれらの名前がつけられているので、文字を教えるための出発点になるであろう」と述べているように、子どもが「文字」を覚えるのに絶対に必要なものである。コメニウスの絵本は子どもの精神に絵のついていない書物に対する愛を点火させるものであり、子どもの第一印象は強力なものである。子どもの心に正確に、明瞭に刻印されるよう、本書はいかなるカオスもないように構成されている。

本書は1658年ニュルンベルクのミハエル・エンター書店で、ラテン語とドイツ語の二ヶ国語版で出版された。後年になって、ヨーロッパの多くの言語に翻訳さ

れて出版されたので、ゲーテは『詩と真実』において、コメニウスの『世界図絵』について「子どものための叢書の類は、当時まだ現れていなかった。、、、アモス・コメニウスの『絵で見る世界』のほかは、この種のものはいずれの手に入らなかった」と述べており、コメニウスの『世界図絵』を読んでいたのではないと思われる。

絵本に関心・興味のある学生は、一度目を通してよいのではないかと。カラーではなく、白黒で絵は描かれている。特に1658年の初版本の世界地図において明確な形ではないが、日本が描かれている。チェコという中欧に位置してコメニウスはどのようなルートで日本を知ったのであろうか。このような不思議なものが本書には多く隠されている。)

※今回ご紹介した図書は閲覧室には配架していません。館内閲覧のみになりますが、ご覧になりたい方はカウンターまでお申し出ください。

また、来る11/17(水) 17:00より図書館AVホールにて「世界図絵」について、貴島先生のレクチャーを開催する予定です。お楽しみに♪



## information

**OPAC一部リニューアルについて**  
OPAC(図書館蔵書検索)が一部リニューアルし、いくつかの機能が追加されました！その中でも特に便利になった以下の2点をご紹介します。

- ①自身の**貸出履歴**を参照出来るようになりました。
- ②図書の**継続貸出**がご自宅からでも可能になりました。(詳細は「Special feature」で！)

**写真集コーナーを設けます！！**  
分類番号748の写真集を、閲覧室階段下に移動します。写真集の棚は、普段から学生さん達の利用も

多く、混雑するところです。これで少し見やすく、探しやすくなると思いますのでご期待ください。  
※棚は10月末頃に搬入予定です。

### 展覧会等の優待券について

今までカウンター前の検索端末の横に設置していた展覧会等の優待券を、チラシ関係と並べて自動扉横に置きました。どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。



**開館スケジュール**

- : 9:00~19:00
- : 9:00~17:00
- : 15:00~19:00
- : 閉館日

※右のスケジュールは変更する場合があります。

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6	5	6	7	8	9	10	11
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	12	13	14	15	16	17	18
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	19	20	21	22	23	24	25
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	26	27	28	29	30	31	
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30											
31																				



# 図書館に中学生がやってくる!

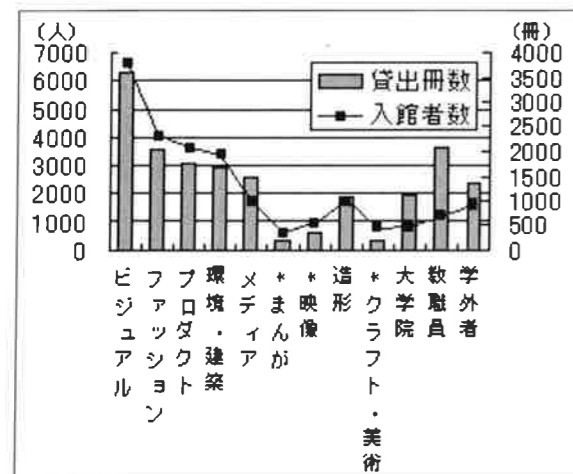
もはや毎年恒例行事となりつつありますが、今年も「トライやる・ウィーク」の中学生2名を、11月8日(月)～12日(金)の日程で受け入れる予定です。

トライやる・ウィークとは、兵庫県が中学2年生を対象に行なっている教育政策で「職場体験」などを通して地域について学ぶ行事です。

カウンター業務もお願いする予定ですので、見かけたら温かく見守ってあげてください。

## 前期(10年4月～9月)利用者統計発表!

- ・「\*」は新設学科につき1年生のみ。
- ・「メディア」・「造形」は1年生を除く。



★★★★★先輩の著作紹介★★★★★  
プロダクトデザイン学科大田教授より本学卒業生の著作の情報をいただきましたので、ご紹介します。

- 『Webサイト設計のためのペルソナ手法の教科書』 <670/MUL>  
監訳者：佐藤伸哉氏—プロダクトデザイン学科卒業  
『素材加工事典：「モノ作り」で知っておきたい、素材とその加工技術の最新ガイド集』 <501.4/11D>  
著者：黒田(旧姓 飯田)弥生氏  
—プロダクトデザイン学科卒業  
他にこのような情報をお持ちの方は、図書館までお知らせください。

**図書館では以下の行いを禁止しています!**  
マナーを守って皆が気持ちよく利用できる空間を保ちましょう。  
・飲食・・・ガムやキャンディーなども×!  
・携帯電話での通話・・・マナーモードに設定してください。  
・大声での会話・・・図書館では静粛に!



# The Gallery of KDU Library

## 貴重書展 浮世絵小袖百選展 期間：9月24日～11月20日

浮世絵を研究した染色図案家、狩野秀峰が20年かけて編集した「浮世絵小袖百選」50枚を展示しています。浮世絵は江戸時代の風俗、服飾、意匠文様を研究するものにとっては絶好の資料です。同時に、これらの風俗文様を研究することで新しい服飾芸術や文様文化を生み出すことができます。この「浮世絵小袖百選」では、肉筆美人絵の特異な描法をもつ懐月堂安度を中心とした懐月堂一派や、宮川長春を祖とし、勝川春章を生んだ宮川一派及び勝川流、京都の高雅な筆力の西川祐信とその一派の風俗画、また、菱川師宣の美人画を端とし、幕末の豊国、広重、英泉等に至るまで300年間に発達した浮世絵芸術から江戸や上方の風俗、文様を反映した衣裳文様を流れるような筆致で再現しています。どうぞご覧ください。

## 一般図書の展示 10月 「読書の秋特集-秋の夜長にミステリーはいかが?」

- 11月  
「映画の原作本特集-観てから読む?読んでから観る?」
- 12月  
「就活バックアップします-頑張れ!就活生&就活生予備軍」



## AV資料の展示 10月 「アニメーション&CG作品特集」

- 11月  
「リラクゼーション特集-授業の合間にホットとひと息」
- 12月  
「クリスマス映画特集」



# 図書館からのオススメ 新着図書より

## まんが表現学科

『映画に学ぶ魅せるマンガの作り方』  
堀江一郎/著 <726.1/HOR>  
なぜ絵が上手なのにプロのまんが家になれないのか、逆に、大して絵が上手とは思えないのに、あのまんがが大ヒットしているのはなぜなのか。それは「中身」に違いがあるのかも!?映画から学ぶことは外見上のテクニックだけでなく、ストーリーの組み立て方などの「中身」にもあることがよく分かる一冊。この本を読んだら、AVブースでたくさんの映画に挑戦してみよう!

## 映像表現学科

『ゼロからの脚本術：10人の映画監督・脚本家のプロット論』  
泊貴洋/編 <901.27/ZER>  
『ALWAYS 三日月の夕日』『アフタースクール』などの名作、話題作はどのように生まれたのか。映画作りの第一歩である脚本を手がけた脚本家や監督へのインタビューをまとめた本。「原作もの」の映画が流行りの昨今、「原作に頼らず、オリジナルで勝負してほしい」との編者のメッセージが込められている。

## クラフト・美術学科

『手づくりする木のツール：座り心地のよい形をさがす、つくる、つかう』  
西川栄明/著 <758/NIS>  
いわゆる「腰掛け」や小さな椅子、子供用の椅子などを紹介。作家の考え方や作品が生まれた背景にも迫る。思わず座ってみたいくなるような作品単独の写真だけでなく、実際に作家やその家族が座っている、なんだかほほえましい写真も。巻末には作り方も掲載されている。

## ビジュアルデザイン学科

『紙と活版印刷とデザインのこと』  
パピエラポ/著 <749.4/PAP>  
急速に電子化が進むこのご時勢に、あえて紙!しかも活版印刷!しかし、「紙離れ」が急速に進む現代だからこそ、紙と活版印刷には他のモノにはない独特のやさしさと「可能性」があるのでは。実際に活版印刷で作られた本書には、紙と印刷を愛する著者の、そんな思いが詰まっている。

## 環境・建築デザイン学科 『卒業設計日本一決定戦official book：せんだいデザインリーグ2010』<R525.1/SOT/10>\*参考図書

仙台建築都市学生会議所属の学生有志が企画・運営するイベントを記録した本。「建築学生の甲子園」とも呼ばれるこのイベントで、「日本一」の栄光を勝ち取ったのは誰なのか!?残念ながら貸出はできないけれど、2006年分からの図書と、2008年、2009年分のDVDも所蔵しているので併せてどうぞ。

## ファッションデザイン学科

『着物のふるさと・染め織り巡り』  
大滝吉春ほか/著 <753/KIM>  
北海道から沖縄まで、全国の染め織りの産地で取材した内容をまとめた本。染め織りの工程や手法だけではなく、実際に関わっている人々や産地の風景が、ため息が出るほど美しい写真とともに豊富に紹介されており、それぞれの伝統が息づく背景には、土地土地の自然や人の温もりがあることを感じさせられる。

## プロダクトデザイン学科

『図解でわかるパッケージデザインマーケティング：商品開発者のためのすぐに使える実践教科書』  
小川亮/著 <675.18/OGA>  
商品を買う時から捨てる時まで顧客との接点を持ち続ける、パッケージデザインというマーケティングをより効率的に扱うための、実務に役立つ教科書。実務的と言っても、売れている商品のパッケージの色や形がなぜ良いと思えるのか、今から論理的に説明できる知識を身に付けておくのは大切かも。



- \*図書  
1. 地球の歩き方 (シリーズ) <290.9/CHI/\*\*>  
2. Illustrator fan: Adobe Illustrator 10リファレンス・ブック for Windows 宮川千春+/著 <007.63/MIY>  
3. スーパーデッサン (シリーズ) 鶴岡孝夫/著 <725/TSU/\*\*>  
4. 1Q84 (シリーズ) 村上春樹/著 <913.6/MUR/\*\*>  
5. Kimono姫 (シリーズ) <593.1/KIM/\*\*>

- \*AV  
1. サマーウォーズ <A778.77/SAM/1>  
2. 空気人形 <A778.21/KUU/1>  
3. イングロリアス・バスターズ <A778.253/ING>  
4. パコと魔法の絵本 <A778.21/PAK/1>  
5. 百万円と苦虫女 <A778.21/HYA/1>ほか3点